

# 南浦紹明墨蹟

北大路魯山人

青空文庫



南浦紹明（なんぽじょうみょう）（大応国師）は、宋の虛堂（きじどう）の法嗣（はつす）で大燈（だいとう）国師（こくし）のお師匠さん、建長寺（けんじょうじ）の蘭溪（らんけい）道隆（どうりゆう）の門に参じたことがあり、宋から帰つて後に筑前の崇福寺（そうふくじ）におること三十年、関西を風靡（ふうび）した。延慶元年（えんぎょうがつ）臘月（ろうげつ）、七十四を以て示寂（じじやく）。

南浦の法統は女子の開悟（かいごく）を期（まことに）するを以て特色としており、悟りに徹（とお）するには女も知（し）らねばというわけで、その点、徹底（とてき）しているともいえる。一休（いつきゆう）、沢庵（たくあん）などは、その出（しゆ）で、一見工口（こうく）僧（そう）みたいだが、禪（ぜん）もここまで行（ゆ）かねば話（はな）せんと悦（よ）ぶ人は隨喜（ずいき）する。南浦も、この派の傑僧（せきそう）だから、これで世事（せいじ）にもなかなか通（とお）じて角（すみ）に（すみ）おけないところがある。その書（か）は入宋（りゅうそう）しながらやわらかい和風（わふう）を特色（せきちょく）とし、大燈（だいとう）と好対照（すきたいじょう）をなして（な）いる。「独歩（どくほ）」の二字（にじ）よく彼の面目（めんぐ）を表（あらわ）し、その語（ご）、また大丈夫（だいぢょうじょう）の所信（しょしん）として肝（かん）に銘（めい）ずる。

（昭和二十七年）



## 青空文庫情報

底本：「魯山人書論」 中公文庫、中央公論社

1996（平成8）年9月18日初版発行

2007（平成19）年9月25日3刷発行

底本の親本：「魯山人書論」 五月書房

1980（昭和55）年5月

入力：門田裕志

校正：きゅうり

2018年11月24日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<https://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたつたのは、ボランティアの皆さんです。

# 南浦紹明墨蹟

## 北大路魯山人

2020年 7月18日 初版

### 奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>  
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。  
<http://tokimi.sylphid.jp/>